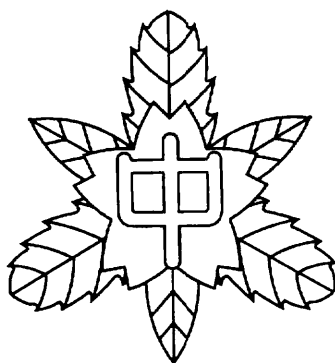


平成15年度

学 事 報 告

第32回 卒 業 式



平成16年 3月19日(金)

小平市立小平第六中学校

式 次 第

1. 開 式 の 言 葉
2. 国 歌 斉 唱
3. 校 歌 合 唱
4. 学 事 報 告
5. 卒 業 証 書 授 与
6. 学 校 長 式 辞
7. 小 平 市 教 育 委 員 会 告 辞
8. 来 賓 紹 介 ・ 祝 電 披 露
9. 記 念 品 紹 介
 - ・ 市 教 育 委 員 会 よ り 卒 業 生 へ
10. 卒 業 生 を 送 る 言 葉
 - 「はばたこう明日へ」(在校生合唱)
11. 別 れ の 言 葉
 - 「さくら」 「旅立ちの日に」(卒業生合唱)
 - 「大地讃頌」(全員合唱)
12. 閉 式 の 言 葉

1. 学校沿革史（抄）

- 昭和46. 4. 1 小平市立小平第六中学校として設置される。初代川田藤太郎校長着任
4. 7 開校式、および第1回入学式举行
5. 14 教育目標、および地域性を図案化した校章決定
8. 14 学校プール完成
- 昭和47. 5. 15 南棟鉄筋校舎完成、体育館竣工
- 昭和48. 2. 12 校旗・校歌制定
3. 17 第1回卒業式举行
5. 15 北棟特別教室（4教室）完成
- 昭和49. 10. 17 文部省・東京都教育委員会主催陶芸研修会実施
- 昭和50. 1. 31 小平市教育推進校として研究発表会実施
- 昭和52. 3. 31 初代 川田藤太郎校長退職
4. 1 第2代 松井恒光校長着任
- 昭和53. 2. 13 南棟増築校舎4教室完成
- 昭和56. 5. 2 創立10周年記念式典举行
9. 18 故松井恒光校長逝去（五味吉蔵教頭校長代理）
10. 16 第3代 田中源雄校長着任
- 昭和57. 2. 4 校舎増改築、体育倉庫工事完了
5. 28 学校給食開始
- 昭和60. 7. 15～8. 28 校舎外装工事
屋上改修工事
- 昭和61. 3. 31 第3代 田中源雄校長退職
4. 1 第4代 伊藤卯之助校長着任
- 平成元 3. 31 第4代 伊藤卯之助校長退職
4. 1 第5代 小高誠太郎校長着任
- 平成3. 11. 9 創立20周年記念式典举行
- 平成4. 3. 31 第5代 小高誠太郎校長退職
4. 1 第6代 福家寛校長着任
- 平成6. 1. 18 コンピュータ教室完成
- 平成8. 3. 31 第6代 福家寛校長退職
4. 1 第7代 古山博重校長着任
- 平成12. 3. 31 第7代 古山博重校長転任
4. 1 第8代 小埜彰則校長着任
- 平成13. 6. 30 創立30周年記念式典举行
- 平成15. 4. 8 第33回入学式举行
- 平成16. 3. 19 第32回卒業式举行

2. 平成15年度職員数

	校長	教頭	教諭	嘱託	講師	事務主事	主事	計
男	1	1	16			1	1	20
女			14	1	1	1		17
計	1	1	30	1	1	2	1	37

3. 平成15年度在籍生徒数(3月1日現在)

	1年	2年	3年	計
男	90	112	94	296
女	108	102	90	300
計	198	214	184	596

4. 第32回卒業生徒数(本年度)

	3A	3B	3C	3D	3E	計
男	19	18	19	19	19	94
女	18	19	18	17	18	90
計	37	37	37	36	37	184

5. 本年度卒業生徒進路状況(3月11日現在)

1) 高等学校進学者数

	都立校		私立校		合計	
	男	女	男	女	男	女
普通科	57	46	25	22	82	68
工業科	4	2	1	0	5	2
商業科	0	5	1	1	1	6
農業科	0	1	0	0	0	1
家庭科	0	2	0	0	0	2
芸術科	0	1	0	0	0	1
福祉科	0	0	0	1	0	1
高等専門	0	0	1	0	1	0
定時制	1	1	0	0	1	1
小計	62	58	28	24	90	82
合計	120		52		172	

2) その他

	男	女	計
就職・その他	3	3	6
専門学校他	2	4	6
合計	5	7	12

6. 本年度一年間のあゆみ(三年関係のみ)

三学年目標	<ul style="list-style-type: none"> ① 思いやりの心を持ち、友達を大切にしよう。 ② よく話を聞き、よく考えて行動しよう。 ③ 授業を大切に、意欲的に学習しよう。 ④ 『今』を大切に、自分の力で進路をきり拓こう。
-------	---

- 平成15. 4. 7 第一学期始業式（男子 94 名、女子 89 名、計 183 名）
 “ 4. 8 入学式
 “ 4. 9 対面式
 “ 5. 1 開校記念日
 “ 5. 2 離任式
 “ 5. 9 生徒総会（前期生徒会長…川路、副会長…三浦、総務…條原、水口）
 “ 5. 19～20 中間テスト
 “ 6. 7 運動会
 “ 6. 30～7. 1 期末テスト
 “ 7. 18 第一学期終業式
 “ 9. 1 第二学期始業式
 “ 9. 20～22 修学旅行（京都・奈良）
 “ 10. 16～17 中間テスト
 “ 11. 5

合唱コンクール（金賞 E組、銀賞 B組）

課題曲 「大地讃頌」
 自由曲 A組 …… 聞こえる
 B組 …… 川
 C組 …… 親知らず子知らず
 D組 …… 走る川
 E組 …… モルダウ

- “ 11. 20～21 期末テスト
 “ 12. 22 第二学期終業式
 平成 16. 1. 7 第三学期始業式
 “ 2. 26～27 期末テスト
 “ 3. 10 球技大会
 “ 3. 12 百人一首大会
 “ 3. 19 第 32 回卒業式 男子 94 名、女子 90 名、合計 184 名、累計 7454 名

7. 3 年間の担任・副担任

学年主任（1年）佐野 充・（2年～3年）鈴木 容子			
	1 年	2 年	3 年
A	金 誠一郎	梅 宮 修 一	梅 宮 修 一
B	藤 原 尋 子	宮 崎 茂 樹	鈴 木 明日香
C	志 村 美智子	金 誠一郎	宮 崎 茂 樹
D	鈴 木 容 子	志 村 美智子	金 誠一郎
E	梅 宮 修 一	佐 野 充	志 村 美智子
副担任 (A ↓ E)	神 作 哲 夫 佐 野 充 鈴木 明日香 小林裕紀子(養護) 黒岩いせ子(囑託)	藤 原 尋 子 鈴 木 容 子 伊 東 学 鈴木 明日香 黒岩いせ子(囑託)	島 田 芳 美 神 作 哲 夫 藤 原 尋 子 鈴 木 容 子 佐 野 充(進路主任) 黒岩いせ子(囑託)

国歌

校歌

はばたこう明日へあした

松井孝夫

君が代は

千代に八千代に

さざれ石の

いわおとなりて

こけのむすまで

作詞 宮坂昭七教諭

作曲 伊藤芳徳教諭

一、武蔵の野辺は拓かれて

けやきの道に家並みに

あゝ創造の意気高く

学ぶ心の小平六中

二、自由の鐘の鳴りわたり

知性の瞳満つところ

あゝ敬愛の綱かたし

なおき心の小平六中

三、朝な夕なを富士の嶺に

久遠の平和誓いつつ

つとめはげめる若人の

清き心の小平六中

いつかはこの時が来ると思っていた
悲しいことだけど今は泣かないで
ともに過ごした時を思い出して
なつかしい日々を楽しかったことを
心のキャンパスに描こう

青い空のかなたへすすめ
無限の夢を抱きながら
翼ひろげ飛んでゆくん
だ
つらいこと吹き飛ばし生きてゆこう

ともに過ごしたことを思い出して
二度ともどらない大切な日々を
心のアルバムにしまおう

青い空のかなたへすすめ
無限の夢を抱きながら
翼ひろげ飛んでゆくん
だ
つらいこと吹き飛ばし生きてゆこう

青い空のかなたへすすめ
無限の夢を抱きながら
翼ひろげ飛んでゆくん
だ
つらいこと吹き飛ばし生きてゆこう

さくら

作詞 森山直太郎・御徒町 凧
作曲 森山直太郎

僕らはきつと待ってる 君とまた会える日々を

さくら並木の道の上で 手を振り叫ぶよ

どんなに苦しい時も 君は笑っているから

挫けそうになりかけても 頑張れる気がしたよ

霞みゆく景色の中に あの日の唄が聴こえる

さくら さくら 今、咲き誇る

刹那に散りゆく運命と知って

さらば友よ 旅立ちの刻 変わらないその想いを 今

今なら言えるだろうか 偽りのない言葉

輝ける君の未来を願う 本当の言葉

移りゆく街はまるで 僕らを急かすように

さくら さくら ただ舞い落ちる

いつか生まれ変わる瞬間を信じ

泣くな友よ 今惜別の時 飾らないあの笑顔で さあ

さくら さくら いざ舞い上がれ

永遠にさんざめく光を浴びて

さらば友よ またこの場所で会おう さくら舞い散る道の上で

旅たちの日に

作詞 小嶋 登
作曲 坂本 浩美
編曲 松井 孝夫

一、白い光の中に 山なみは萌えて

遥かな空の果てまでも 君は飛び立つ

限り無く青い空に 心ふるわせ

自由を駆ける鳥よ 振り返ることもせず

勇気を翼にこめて希望の風にのり

このひろい大空に夢をたくして

二、懐かしい友の声 ふとよみがえる

意味もないいさかいに 泣いたあるとき

心かよったうれしさに 抱き合った日よ

みんなすぎたけれど 思いで強く抱いて

勇気を翼にこめて希望の風にのり

このひろい大空に夢をたくして

※いま、別れるとき

飛び立とう未来信じて

弾む若い力信じて

このひろい

このひろい大空に

※くりかえし

大地讃頌

作詞 大木 惇夫
作曲 佐藤 真

母なる大地のふところに

われら人の子の喜びはある

大地を愛せよ

大地に生きる 人の子ら

その立つ土に感謝せよ

平和な大地を

静かな大地を

大地をほめよ

たたえよ 土を

恩寵のゆたかな大地

われら人の子の

大地をほめよ

たたえよ 土を

母なる大地を

たたえよ ほめよ

たたえよ 土を

母なる大地を ああ

たたえよ 大地を ああ